

平成25年4月25日

会員各位

公益財団法人 日本博物館協会
会長 銭谷眞美
(公印省略)

東日本大震災に係る「被災博物館復興支援事業」への
参加志望者等の登録について (依頼)

当協会では、東日本大震災の発生以降、文化庁支援による被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）に協力し、被災地におけるレスキュー活動への専門家派遣を行ってまいりました。平成23年度は42館146名、同24年度は27館83名の参加志望をいただき、レスキュー事業を中心に多大な貢献をすることができました。改めて厚く御礼申し上げます。

同事業については平成24年度をもって終了となりましたが、被災した資料については、応急処置は終了したものの本格的な修復を要するものが多く、また、福島県においては未だ多くの資料が警戒区域内に取り残されております。被災した博物館の復興には今後も永い期間と労力の投入が必要とされている状況です。

日本博物館協会は、こうした被災地の厳しい現状に鑑み、被災文化財等救援委員会解散後も、博物館の復興に対し、全力で支援を継続することを決意しました。

つきましては、当協会独自の“絆プロジェクト”として下記の復興支援事業を行うにあたり、専門家派遣等の形でご協力いただける方のご登録をお願いしたいと存じます。貴館園において参加を志望される方がおられましたら、5月31日（金）までに、別紙にてお知らせくださいますようお願い申し上げます（別紙様式は当協会のホームページからダウンロードいただけます）。

なお、個々の事業は、被災地域の行政機関や博物館からの要請を基に計画・実施する予定です。ご参加いただく際は、所属機関の職務の一環として、旅費等の活動経費もご負担いただくことが原則になろうかと思いますが、何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

- 1 被災地域自治体・博物館等からの要請に基づく文化財レスキュー等に関連する事業
- 2 被災文化財、レスキュー活動等をテーマとする展覧会の企画・巡回等の事業

以上

本件問合せ先：公益財団法人 日本博物館協会 事務局
TEL 03-3591-7190 担当：守井